

取扱説明書 Ver 1.00

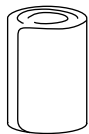
FES-400

# カヤードM パネルカバーセット

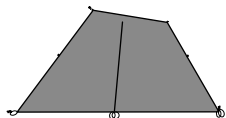


この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、キャンプ用タープです。安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

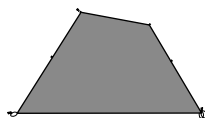
## セット内容 (各部の名称)



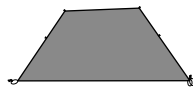
タープ本体×1



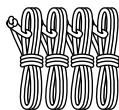
フロントパネルカバーA×2



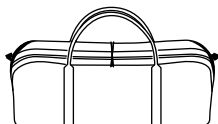
フロントパネルカバーB×2



サイドパネルカバー×2



自在付二又ロープ9.0m×2  
自在付ロープ2.5m×4



キャリーバッグ×1



パネルカバーケース×1



ポール  
ケース×1



ペグ  
ケース×1



取扱説明書  
(本書)×1

セット内容は一般的な条件下での設営を基本としたものです。頑丈で長めのペグや、ロープなどを用意されると、柔軟な対応が可能となります。ペグやロープ、自在などは消耗品ですので、常に予備を携行することをお勧めします。

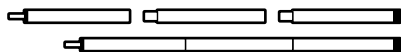
## 初めてお使いになる前に

品質には万全を期しておりますが、お使いになる前に必ず試し張りを行い、付属品や設営手順を確認してください。万一不具合があった場合は、お買い求めになった販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

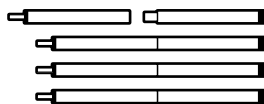
**本製品にはポール、ペグ、ハンマー等は含まれておりません。**

・基本的な設営にはタープ用ポール×6本、ペグ×最低16本が別途必要です。推奨サイズをご参考の上、ご用意ください。

・推奨ポールサイズ



メインポール210cm×2



サブポール140cm×4

・推奨ペグサイズ:打ち込み長さ25cm以上の鍛造製ペグ

**安全上の注意事項** ご使用前によく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

**⚠ 危険** 明らかに生命にかかわる重大な事故が予測される行為を示します。

- 本製品の素材は難燃性ではありません。本製品内では燃烧式のランタンやコンロ、ヒーターなどの熱源や、マッチ、ローソク、ライター、タバコなどの裸火や炎は絶対に使用しないでください。限られた空間での火気の使用は火災や酸欠、一酸化中毒などのおそれがあり大変危険です。
- 本製品内で燃料を保管したり、燃料を補給するなど、引火性のあるものを持ち込まないでください。

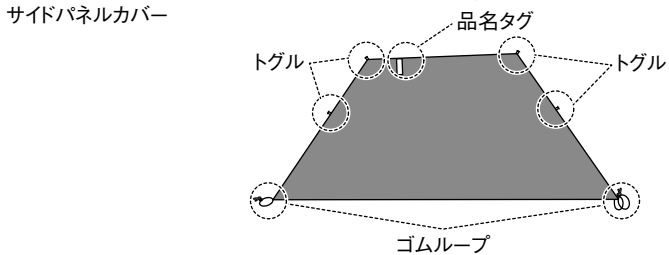
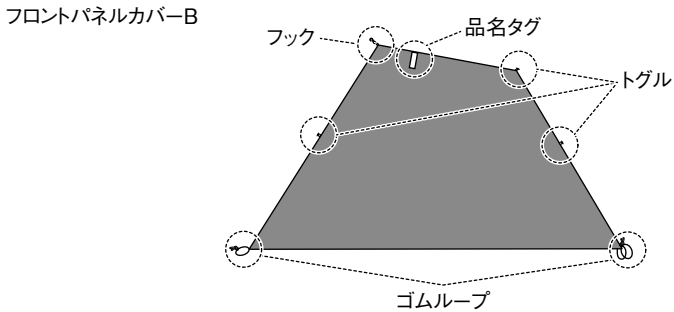
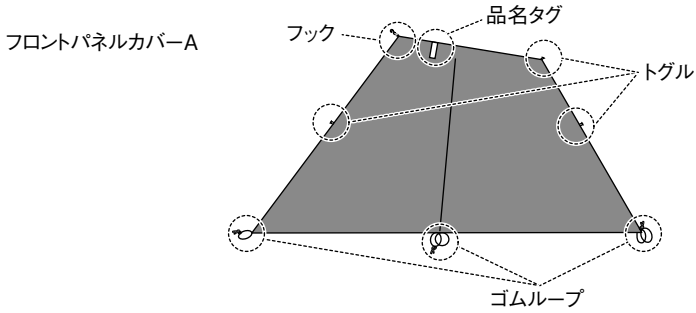
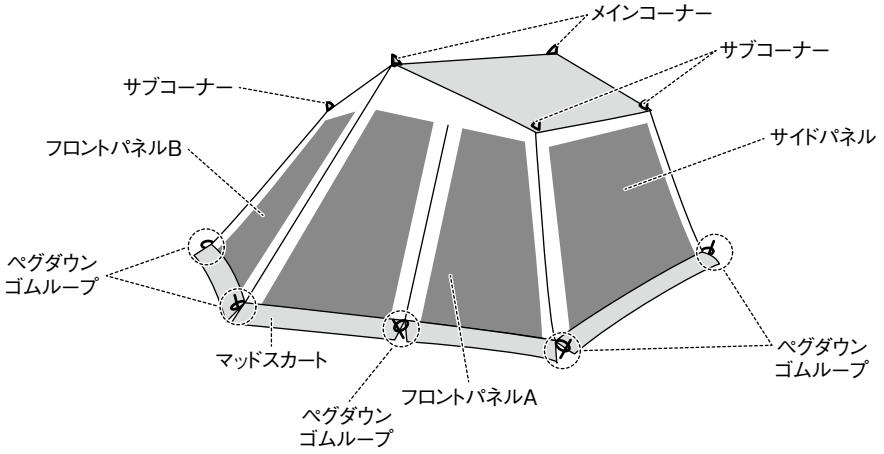
**⚠ 警告** 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

- ご使用前に、本製品を点検し各部に異常がないことを確認してください。異常が発見された場合は、直ちに使用を中止しお問い合わせいただいた販売店様、または弊社ユーザーサービス係に点検または修理を依頼してください。
- 気象状況には常に細心の注意を払い、風の強い時や悪天候が予想されるときは速やかに撤収して安全な場所へ避難してください。
- 高温に加熱されたものや発熱性のあるものを持ち込まないでください。火災や熱中症などの危険があります。
- 天候によりインナールーム内は高温になり、熱中症などの危険があります。お子様の昼寝の際など、細心の注意を払ってください。
- 風の吹き抜けるような場所や、雪崩、崩れ、急な洪水や氾濫などのおそれのない地盤のしっかりとした、水はけの良い平坦な場所を選んで設営してください。

**⚠ 注意** ケガや本体破損、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示します。

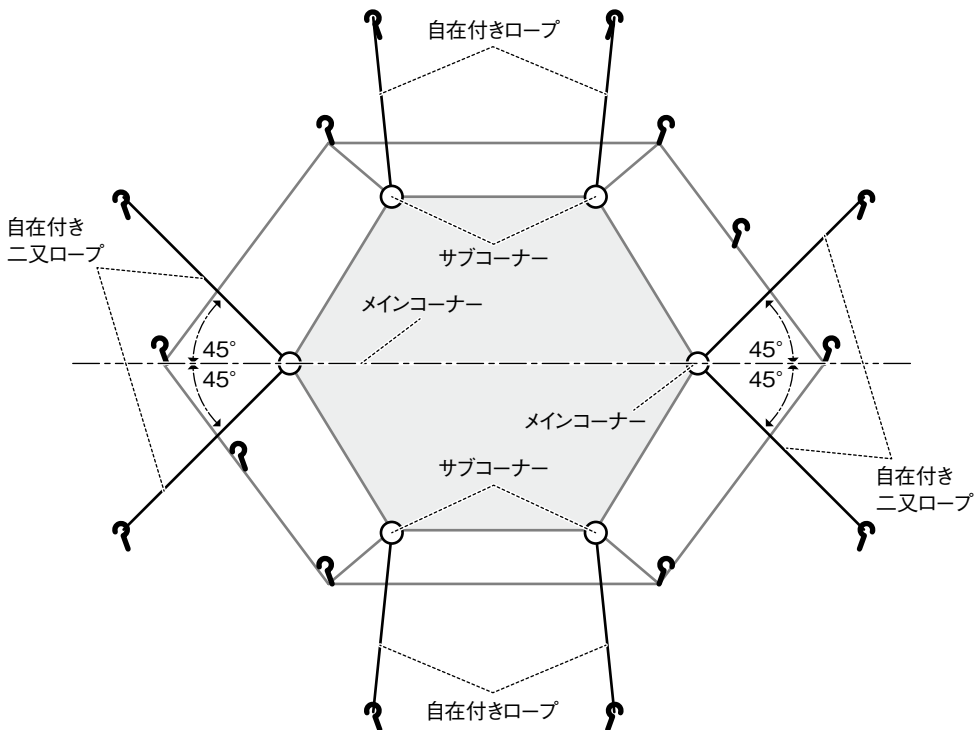
- 本製品は常設用ではありません。製品の素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こしますので、常設用として使用しないでください。
- 日差しにより製品の表面は低温やけどに発展するほどの高温になります。十分ご注意ください。
- 角のある石や折れた木の枝など鋭利なもの無い平坦な場所で使用してください。
- 焚火や花火などのそばで組み立てたり、使用しないでください。設営・撤収の際には、周囲に火気がないことを確認してください。火の粉を振り、生地に穴を開けてしまう場合があります。
- 設営・撤収の際は、風に飛ばされないよう製品をしっかり掴んで作業してください。
- 樹液が付着するときれいに除去することができません。樹液が垂れそうな木の下を避けて設営してください。シンナーやベンジン等の有機溶剤により無理に除去しようとすると生地やコーティングを痛めてしまいますのでおやめください。
- 薬品（農薬、虫除けスプレーなど）が付着するとPUコーティングが破壊され耐水圧が異常低下してしまう場合があります。この症状と判断された場合、製品の保証が出来なくなりますのでご注意ください。
- 製品は防水性の高い生地を使用しておりますが、地面の水溜りなどへ長時間接触していると雨水が浸み込む場合があります。
- 薄い生地を使用していますので、生地を引っ張りすぎると破損するおそれがあります。ご注意ください。
- 足もとのロープやベグ等にはご注意ください。足を引っ掛けて転倒し、思わぬ事故の原因となります。
- 雨天時は荷物などを本製品中央へ移動して下さい。メッシュなどから入ってきた雨により他の物品破損へつながるおそれがあります。

# 各部の名称



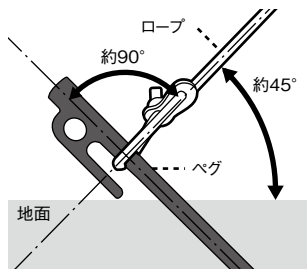
## 使用前の準備

ロープの固定、ベグダウンは下図のように行ってください。



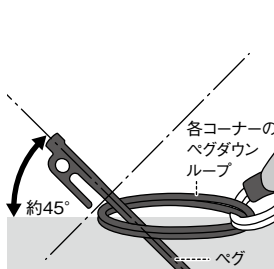
設置したとき、ロープの角度が地面に対し約45°となるのが理想的なベグダウンの位置です。また、ベグを打ち込む角度はロープに対して90°になるようにベグダウンしてください。

ベグダウンの方向

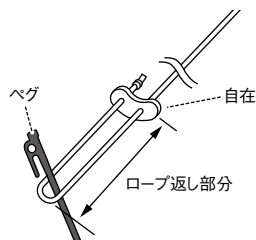


**[ロープへのベグダウン]**  
設置したとき、ロープの角度が地面に対して約45°となるのが理想的なベグダウンの位置です。また、ベグを打ち込む角度はロープに対して90°になるようにベグダウンしてください。

二又ロープの取り付け方

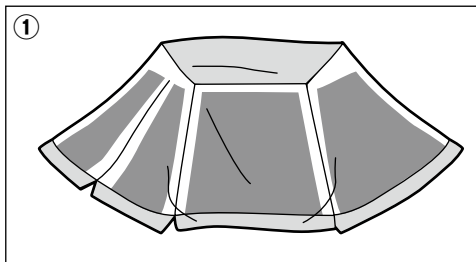


**[ベグダウンループへのベグダウン]**  
ベグを打ち込む角度は地面に対し約45°になるようにベグダウンしてください。

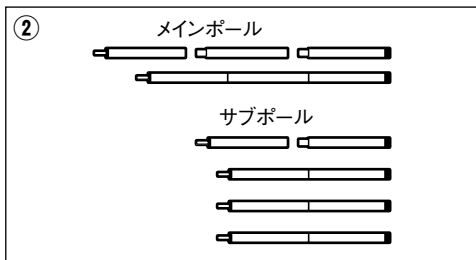


ロープの自在が付いている返し部分がベグ側にくるように取付けてください。

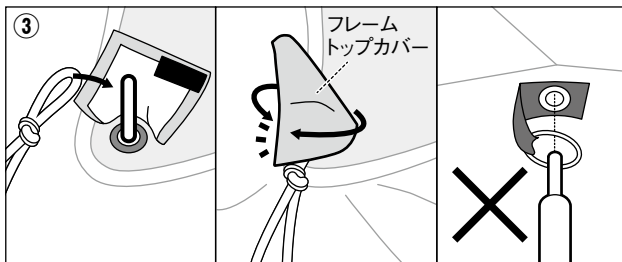
**設営の手順 より安全に設営するためにも必ず2人以上で設営してください。**



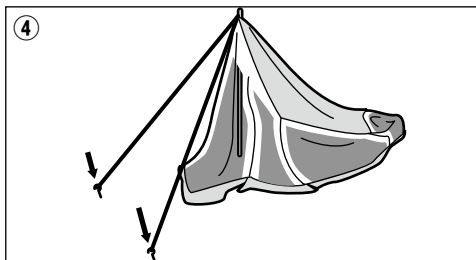
- ① 本体を半分折の状態を広げます。  
風の吹き抜けるような場所や、雪崩、がけ崩れ、急な出水などのおそれのない地盤のしっかりとした、水はけの良い平坦な場所を選んで設営してください。  
※設営前にすべてのファスナーを開めた状態であることを確認してください。



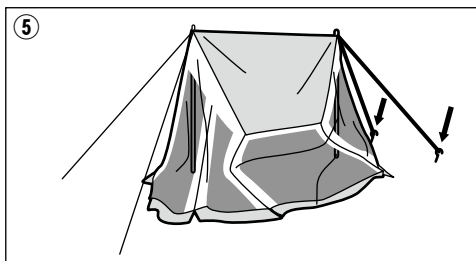
- ② ポールを準備します。(別売)  
メインポール210cm×2本、サブポール140cm×4本を用意します。



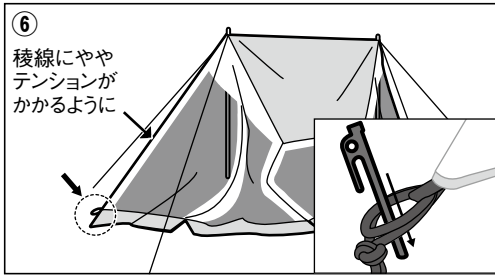
- ③ 本体のメインコーナーにメインポール先端を差し込み、自在付二又ロープを掛け、フレームトップカバーを巻き留めてください。このとき、内側のパネルカバー吊り下げ用リングを通さない様に注意してください。



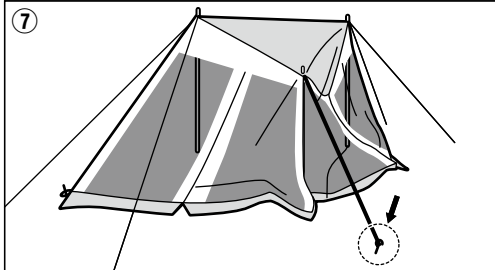
- ④ メインポールを立て、自在付き二又ロープをペグダウンします。  
※この作業は必ず2人以上で行ってください。  
1人がメインポールを立てて、もう1人がペグダウンします。ペグダウンの位置は4ページの「使用前の準備」に従ってください。



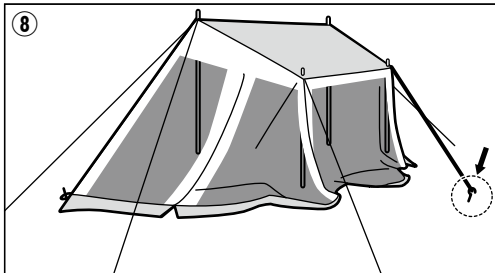
- ⑤ 反対側のメインコーナーもロープを掛け、ペグダウンします。  
反対側のメインコーナーも④同様の手順でロープを掛け、ペグダウンします。



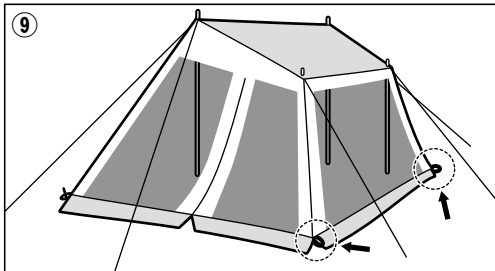
- ⑥ **メインコーナーのボトム部分をペグダウンします。**  
 メインコーナー下のボトム部分にある、ゴムループをペグダウンします。続いて対角側のボトム部分もペグダウンします。



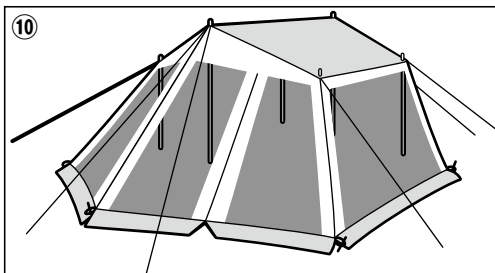
- ⑦ **サブコーナーを立ち上げ、ペグダウンします。**  
 ※この作業は必ず2人以上で行ってください。  
 手順③と同様に、サブコーナーにサブポール、自在付きロープを掛けます。  
 1人がサブポールを立てておさえ、もう1人がペグダウンします。ペグダウンの位置は4ページの「使用前の準備」に従ってください。



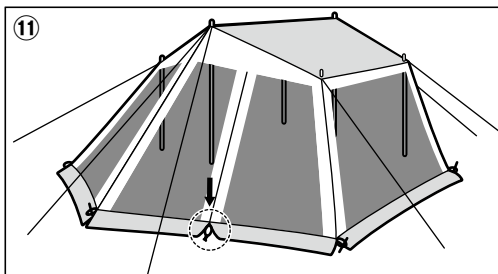
- ⑧ **もう一方のサブコーナーも立ち上げる。**  
 もう一方のサブコーナーも手順⑦と同様に設置します。



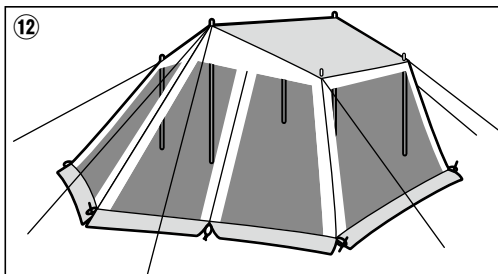
- ⑨ **サブコーナーのボトム部分をペグダウンします。**  
 サブコーナー下のボトム部分にある、ゴムループをペグダウンします。同じく反対側のボトム部分もペグダウンします。



- ⑩ **反対側もサブコーナーを立ち上げます。**  
 反対側にあるサブコーナーも手順⑦⑧に従って立ち上げ⑨同様ペグダウンします。



- ⑪ フロントパネルAのジッパー下にあるゴムループもペグダウンします。(2カ所)  
マッドスカートに隠れていますので、めくってペグダウンしてください。  
※ペグダウン時にハンマーでスカート部を傷つけないように注意してください。



- ⑫ 全ての部分のペグダウンが完了したら、各ロープにたるみが無いか確認して完成です。

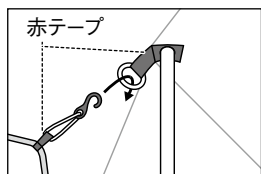
※ロープの引き過ぎにご注意ください。強く引きすぎている場合はその方向に大きなしわが発生します。しわの出ている方向のロープを緩めて、全体のテンションバランスを調整してください。

※本体が緩んだ状態やしわの入った状態で使用すると、風を大きく受けて倒れたり、雨が流れず溜まってしまい倒れたりするなど、大変危険です。

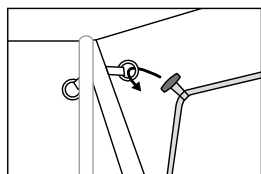
## パネルカバーの取り付け方

本体のパネルとパネルカバーは同じ形状です。本体の内側に入り、形状を合わせ、それぞれ対応する所を留めてください。上の方から接続していくと作業が楽に行えます。

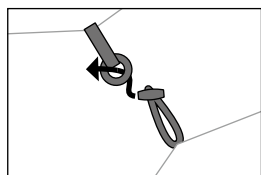
パネルカバーは品名タグが縫製されている側が内側です。



- メインコーナー部は内側にある赤テープのリングにフックを掛けてください。



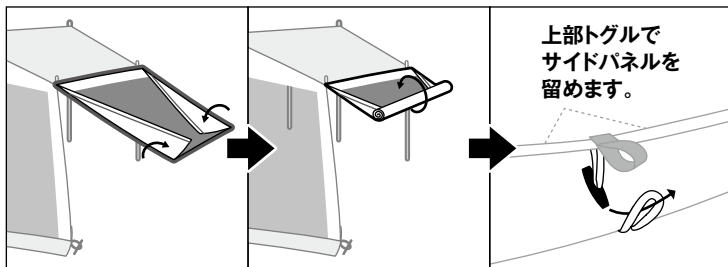
- サブコーナー部は本体に付いている樹脂リングにトグルを掛けてください。



- その他の箇所も樹脂リングにトグルを掛けてください。  
ゴムループは本体をペグダウンしているペグに掛けてください。

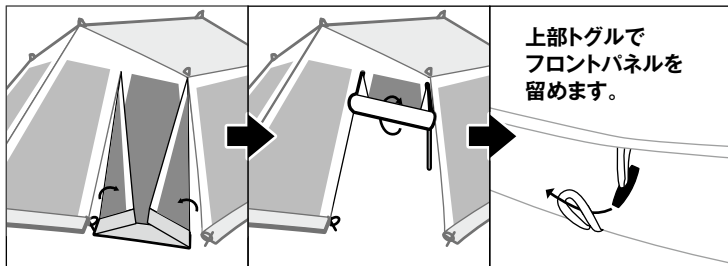


**出入口の作り方** 巻き上げるパネル下部のゴムループをペグから外して作業してください。



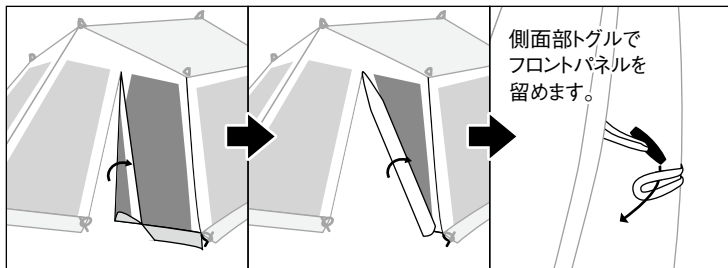
**サイドパネルのたたみ方 (外巻)**

サイドパネルの下部を内側に畳んでから、巻き上げると綺麗に収納できます。内巻でも巻き上げ可能です。



**フロントパネルAのたたみ方 (外巻)**

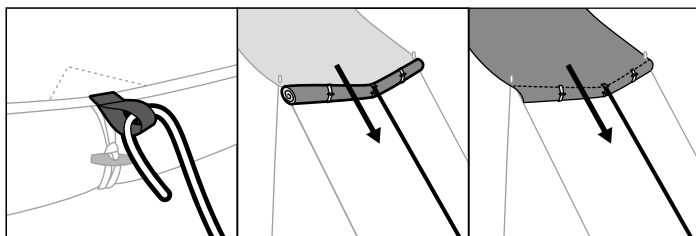
フロントパネルAの下部を内側に畳んでから、巻き上げると綺麗に収納できます。内巻でも巻き上げ可能です。



**フロントパネルAのたたみ方 (外巻)**

フロントパネルAの下部を内側に畳んでから、巻き上げると綺麗に収納できます。内巻でも巻き上げ可能です。

**その他の使用方法**



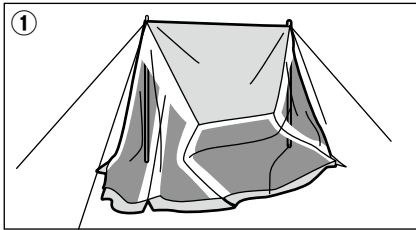
**雨水溜まり対策**

サイドパネルの上部中央にあるループにロープを通します。そのロープをペグダウンし、屋根部を下げる事で、本体に雨水が溜まるのを軽減します。その際にサイドパネルを内巻きにて巻き上げていただくとう雨水がきれいに流れます。

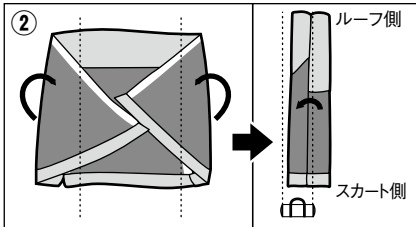
(外巻き)

(内巻き)

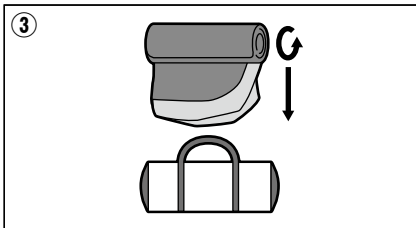
## 撤収の手順（必ず2人以上で撤収してください）



- ① 撤収は基本的に設営と逆の手順で行ってください。  
※パネルカバーやLEDランタンなどを取り外し内部に何も無い状態で撤収してください。



- ② 本体は、キャリーバッグのサイズに合わせて折り畳んでいくと、綺麗に収納できます。  
※濡れたままの保管は生地劣化やカビ発生の原因になります。10ページの「メンテナンス・保管」に従い適切に保管してください。



- ③ 折り畳みはルーフ側から空気を抜くように畳んでいくとスムーズに作業ができます。

## 撤収・収納時の注意事項

- 十分に乾燥してから収納してください。
- 強風時は、風が収まるのを待ってから撤収してください。
- 別のテント／タープ等を併用していた場合は、必ず併用していた製品を本体から取りはずしてから撤収をはじめてください。
- タープの中にも何も入っていないこと、すべての付属品が取り外されていることやファスナーが閉まっていることを確認してから撤収をはじめてください。
- ベグはすべて抜き、汚れを落としてベグケースに頭を下に向けて収納してください。フレームはすべてフレームケースに収納してください。むき出しの状態で収納すると、本体生地やキャリーバッグ等を傷付けることがあります。

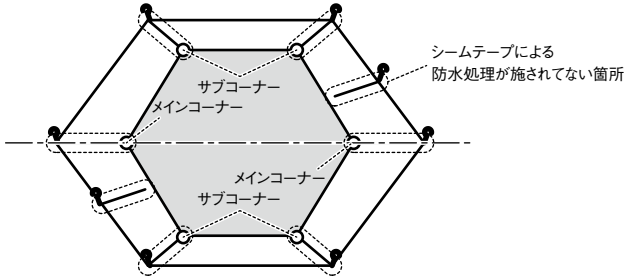
## 結露について

空気中に含まれている水分が急激に冷やされて霧状になったものが結露として現れます。特にテントやシェルター等の限られた空間では、中にいる人間の水分が呼吸や汗などにより空気中に放出され水蒸気となり、通常の室内よりも水蒸気の濃度が高くなり、結露の発生する確率が高くなります。結露は優れた透湿防水素材でも使用状況により完全に防ぐことは不可能です。ご使用中は結露軽減のため、こまめに適時換気を行ってください。

## 撥水・防水性能について

- 本製品はいずれの生地にも高性能の撥水加工を施していますが、生地の特性上、撥水性能(撥水の仕方や耐久性)に若干の差が見られる場合があります。また、ご使用を重ねますと撥水性能が低下する場合があります。性能が低下した場合は市販の撥水スプレー等を、それらの説明書をよくお読みの上ご使用ください。
- 防水性の高い生地を使用しておりますが、地面の水溜りなどへ長時間接触していると雨水が浸み込む場合があります。

- 農業などでPUコーティングが破壊され耐水圧が異常低下してしまう場合があります。この症状と判断された場合、製品の保証が出来なくなりますのでご注意ください。
- 撥水剤の影響によりロゴマークが剥離する場合があります。
- 本体ルーフ部の縫製部分にはシームテープによる防水処理が施してありますが、本体のウォール部やファスナー部は製造の都合上、または構造上、シームテープが施せない部分があります。通常の雨には十分対応できますが、長時間の大雨や横なぐりの雨、地面に雨水が溜まっているような状態では、縫い目から雨水が侵入することがありますので必要に応じて縫い目に市販のシームシーリング剤（目止め液）を塗布してください。シームシーリング剤は縫い目に沿って表裏の両面からうすく塗布し、よく乾燥させてください。シームシーリング剤は時間とともに硬化します。剥離したときは塗布しなおしてください。下記の指定箇所以外の場所から雨水が侵入した場合も必要に応じて目止めを行ってください。



## 紫外線の影響について

- 本体の生地にはUVカット加工を施しています。  
※UVカット加工は、紫外線による人体への影響や、素材劣化を防止するものではありません。
- 本製品の素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こしますので、常設用として使用しないでください。
- 紫外線の影響と思われる素材の劣化により、耐久度合いを超えたものは弊社でも修理できない場合があります。

## メンテナンス・保管

- 長期間ご使用しなかった製品を再度お使いになる際は、本製品を点検し各部に異常がないことを確認してください。異常が発見された場合は、直ちに使用を中止しお買い求めいただいた販売店様、または弊社ユーザーサービス係に点検または修理を依頼してください。
- 本製品はポリエステル生地を組み合わせで使用しています。生地の特性を考慮し、できる限り色移りし難い加工と配色パターンを採用していますが、保管状態などにより、色移りが発生する場合があります。ご了承ください。また、濡れたままの保管は避けてください。
- 濡れたまま保管すると、カビや悪臭、生地の色移り、生地の劣化などのトラブルの原因になりますので、使用後は風通しの良い日陰で十分に乾燥し、柔らかいブラシなどで泥汚れを落としてから保管してください。
- 高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。
- ファスナーに泥や砂、ホコリなどが付着したまま使用すると摩耗し破損の原因になりますので、ブラシなどを常に清潔にしてください。また、スライダーの動きを滑らかにするために、少量のシリコン系樹脂剤を定期的に塗布してください。塗布し過ぎると生地に油シミができますのでご注意ください。
- 小さな生地の破損は市販のリペアテープで補修できます。補修の際はリペアテープの説明書をよくお読みください。
- ご使用により広範囲にわたり素材が劣化し、耐久度合いを超えたものは修理できない場合があります。
- シームテープはPUコーティングが痛まない程度の温度設定で圧着されていますが、使用を重ねるにいたが剥離してしまう場合があります。剥離が確認された場合は、アイロンを低温に設定し、剥離箇所のみを再度圧着してください。熱を掛け過ぎた場合生地が変色したり劣化が促進されますのでご注意ください。シームテープは無理やり剥離させないでください。PUコーティングと一緒に剥離された場合、修理できなくなる可能性があります。
- 樹液が付着してしまうときれいに除去することはできません。樹液が垂れそうな木の下を避けて設営してください。溶剤などにより無理に除去すると生地やコーティングを傷めます。
- 使用する際にフレームが折れてしまった場合は、応急処置として速やかに添え木をあて、ビニールテープなどで固定するか、撤収をしてください。
- 次回のキャンプに備え、上記の通り、十分に保守、点検をしてください。

## 品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期していますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店様もしくは弊社または各製品に記載された連絡先にご相談ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適切な価格で修理させていただきます。修理、交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合には修理できない場合もありますので予めご了承ください。

1. 素材の経年劣化による損害など商品の寿命
2. 改造および粗雑な取扱いによる故障
3. 取扱説明書で禁止されている取扱いによる故障
4. 不測の事故による商品の故障
5. その他製造上の欠陥以外による製品の故障
6. ゴミやさびによる故障
7. 分解したことによる不具合の発生または破損
8. 落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合
9. 摩擦によるパーツの変化及びそれによる故障
10. 他社製品との組み合わせによる故障

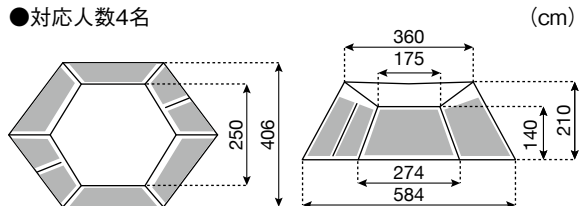
## 修理について

- 本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。
- 修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落としてください。
- 修理品には修理箇所がはっきりと解るように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また破損時の状況をできるだけ詳しく書いたメモを添えてください。
- 修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。
  1. 保証対象の場合：往復運賃並びに修理費は弊社にて負担いたします。
  2. 保証対象以外の場合：往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。

## スペック

- セット内容：タープ本体、フロントパネルカバーA(×2)、フロントパネルカバーB(×2)、サイドパネルカバー(×2)、自在付ロープ(二又用9m×2、2.5m×4)、キャリアバッグ、パネルカバーケース、ポールケース、ベグケース
- 材質：ルーフ／150Dポリエステルオックス・遮光ピグメントPUコーティング耐水圧3000mmミニマム・テフロン撥水加工・UVカット加工、ウォール・スカート・パネルカバー／68Dポリエステルタフタ・PUコーティング耐水圧1000mmミニマム
- キャリーバッグサイズ：78×23×27(h)cm
- 重量：6.6kg

● 対応人数4名



不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

**スノーピークユーザーサービス**

**☎ 0120-010-660** (9:00~17:00)

**Email: userservice@snowpeak.co.jp**

株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456

Tel.0256-46-5858 / Fax.0256-46-5860

www.snowpeak.co.jp

MADE IN CHINA

Instruction Manual Ver 1.00

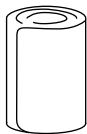
**FES-400**

# **Kayard M Panel Cover Set**

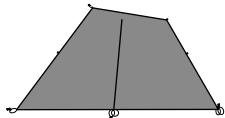


Thank you for purchasing a Snow Peak product. This product is a tarp used for camping. For safety, read the following instruction manual before use. Please keep it safe for future reference. Finally, if you find anything that you do not understand in the description or any problems with the product, please stop use immediately and contact the retailer or Snow Peak Customer Service.

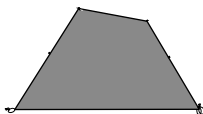
### Contents (Name of the Parts)



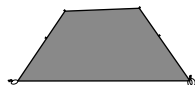
Tarp x1



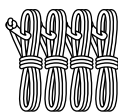
Front panel cover A x2



Front panel cover B x2

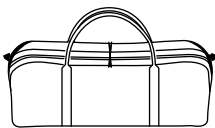


Side panel cover x2



Forked rope with tensioner  
9.0m x 2

Rope with tensioner  
2.5m x 4



Carry bag x1



Panel Cover Case x1



Pole case x1



Peg case x1



Instructions  
(this document) x1

The contents of the set are based on setting up the tarp in standard conditions. You should prepare some durable long pegs, ropes, and other accessories in order to make setup easier. Pegs, ropes, tensioners and similar accessories wear with use, so it is recommended to always carry spares.

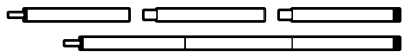
### Before Using This Product for the First Time

While utmost care is taken to ensure quality, be sure to test it first and check all the accessories and setup procedure before actual use. If you find any defects, contact your local dealership or Snow Peak User Service.

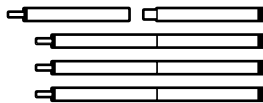
**This product does not include any poles, pegs, or hammers.**

• For basic setup, you need six tarp poles and at least 16 pegs in addition to this product. Purchase the necessary items upon referencing the recommended sizes.

• Recommended pole size



Main pole (210cm) x 2



Sub-pole (140cm) x 4

• Recommended peg size: forged peg with a driving length of 25cm or more

**Safety Precautions: Before use, please read thoroughly to ensure safety and avoid accidents.**

** DANGER / Misuse could easily result in a serious accident or death.**

- The materials of this product are not flame-retardant. Do not use combustion-based heat sources (such as lanterns, stoves, or heaters) or open flames (such as matches, candles, lighters or cigarettes) inside this product. The use of fire or other heat sources inside a small enclosed space is very dangerous and may lead to oxygen deficiency or carbon monoxide poisoning.
- Do not keep fuel in this product, or bring in flammable items for replenishing fuel, etc.

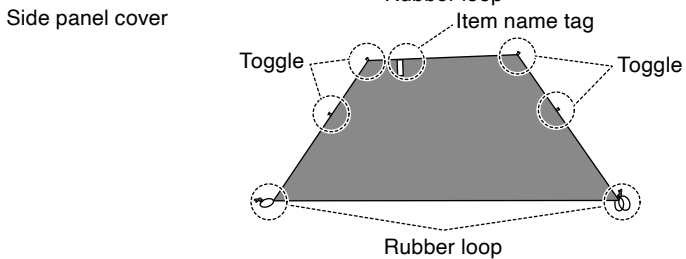
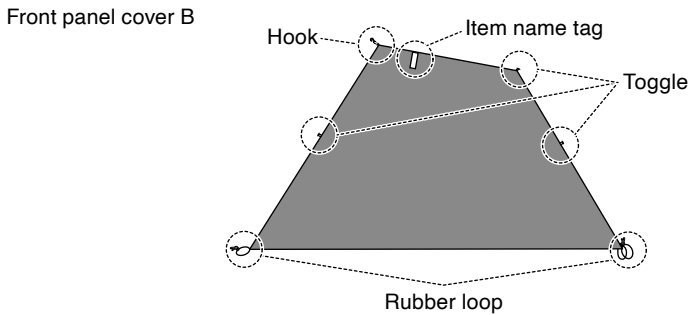
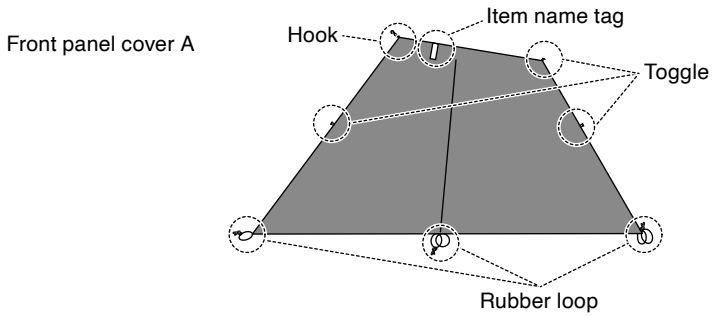
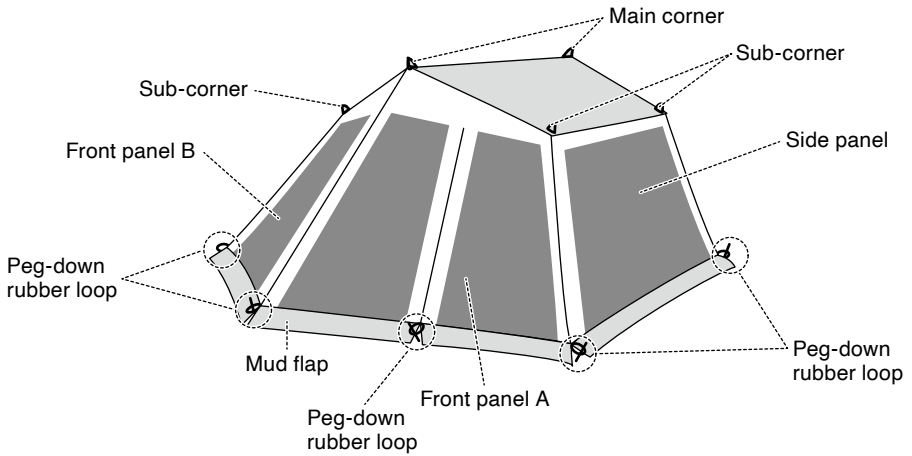
** WARNING / Misuse could result in serious injury or death.**

- Before using the product, check each part for abnormalities. If there are abnormalities, take the product to the dealer or Snow Peak Customer Service for inspection or repair.
- Pay close attention to the weather. If there are strong winds or extreme weather is in the forecast, pack up camp immediately and evacuate to a safe place.
- Do not bring heated items at high temperatures under the tarp. Excess heat could cause fire and/or heatstroke.
- The temperature inside the inner room will be elevated in warm weather, and excess heat could cause heatstroke. Pay close attention to the temperature, particularly when children are asleep.
- Choose a flat, well-drained area with firm ground to set up this product. Choose a place with no chance of avalanches, landslides, wind gusts, or flooding.

** CAUTION / Misuse could result in injury to the user and/or damage to property.**

- This product is not for permanent setup. If this product is left in the sun for long periods, the material may fade in color or deteriorate and lose strength. Do not use this product as a permanent setup.
- Sunlight can cause the surface of this product to heat up, potentially causing low-temperature burns. Be especially cautious when handling.
- Use this product on a flat place with no sharp objects such as rocks with sharp edges or broken branches.
- Do not assemble or use this product near a campfire, fireworks, etc. Make sure that there is no fire nearby when setting up or removing this product. Flying sparks can create holes in the fabric.
- When setting up or removing this product, hold it firmly so that it won't be blown away by the wind.
- Do not allow sap to stick to the product, as sap cannot be completely cleaned off. Avoid placing the product under trees that may drip sap. Using organic solvent such as paint thinner and benzene in an attempt to remove sap will damage the material and coating.
- Chemicals (agricultural chemicals, insect repellents, and other substances) may cause the PU coating to break down, which can significantly reduce the product's ability to withstand water pressure. If this occurs, there is no guarantee that the product will function as intended.
- This product makes use of materials with high waterproof performance. However, if the materials make contact with pools of water on the ground for long periods, water may soak into the material.
- As this tarp is made of thin material, pulling at it with strong force may cause damage. Be cautious when handling.
- Pay attention to the pegs and ropes at your feet. Otherwise, you may trip on it and fall, which can further lead to unexpected accidents.
- Move your belongings to the center of this product when it rains. Rain can enter from the mesh and damage other property.

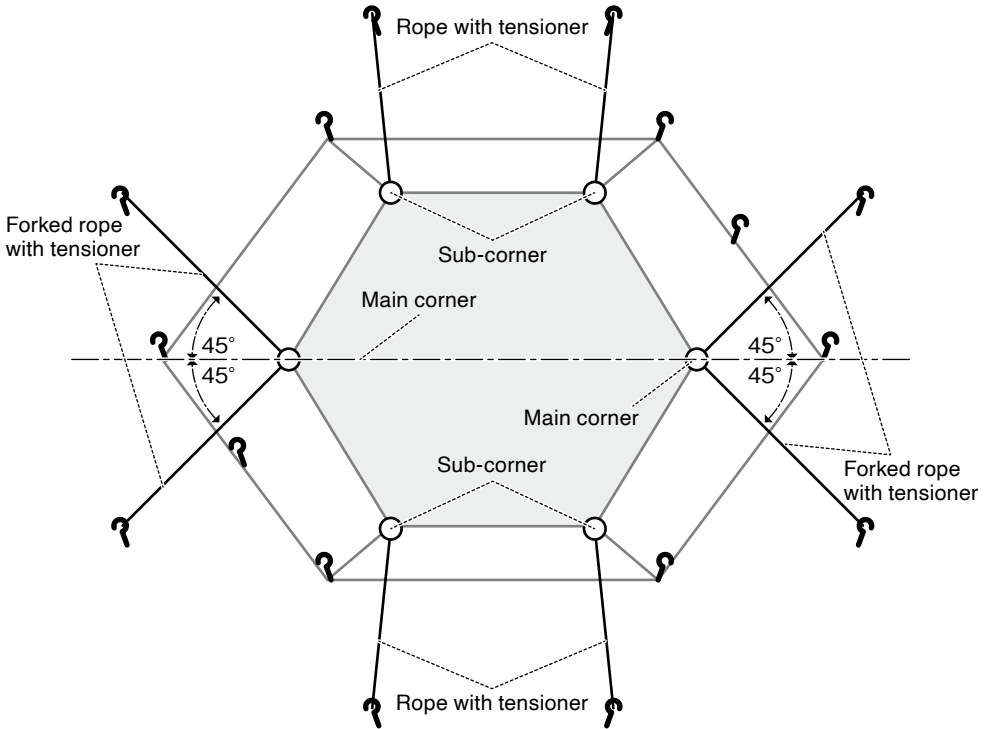
## Name of the Parts





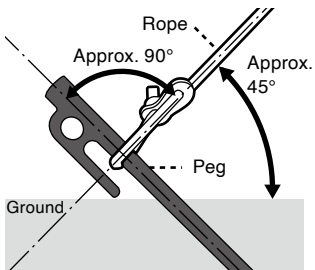
## Preparations Before Use

Refer to the following diagram when securing the ropes and pegging the product down.



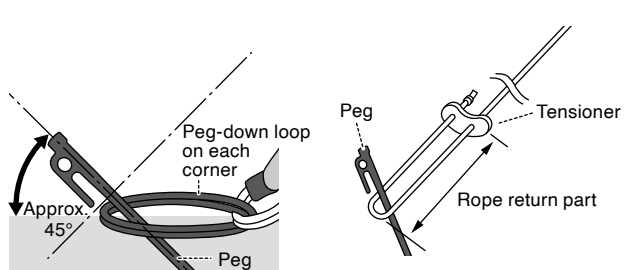
The ideal pegging location is where the angle between the rope and the ground is approximately 45° when the tent is set up. The angle to drive the pegs should be 90° to the rope.

Peg-down direction



**[Pegging down the rope]**  
The ideal pegging location is where the angle between the rope and the ground is approximately 45° when the tent is set up. The angle to drive the pegs should be 90° to the rope.

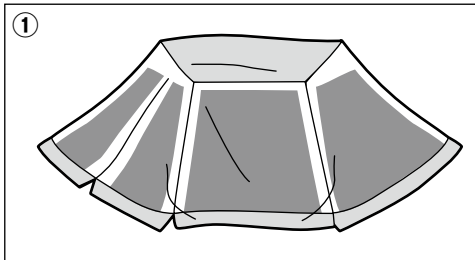
Attaching the forked rope



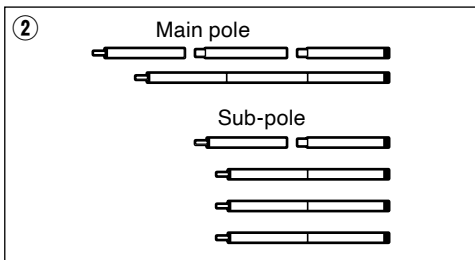
**[Pegging down the peg-down loop]**  
The angle to drive the pegs should be about 45° to the ground.

Attach the rope to the peg in such a way that the return part with the tensioner comes to the peg side.

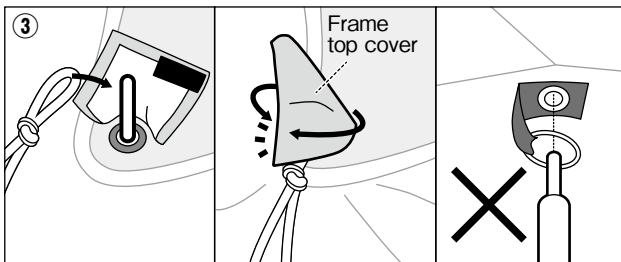
**Setup Procedure Make sure to set up with two or more people in order to set up more safely.**



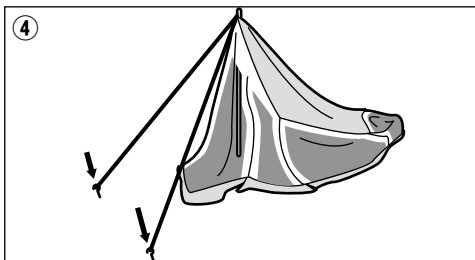
- 1 Spread the main unit in a half-folded state.** Choose a flat, well-drained area with firm ground to pitch the tarp. Choose a place with no chance of avalanches, landslides, wind gusts, or sudden flooding.  
\*Make sure that all zippers are closed before setting up the tent.



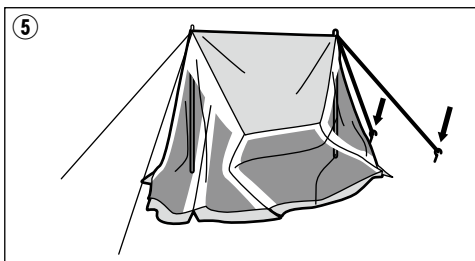
- 2 Prepare the poles. (Sold separately)** Prepare two main poles (210cm) and four sub-poles (140cm).



- 3** Insert the tip of the main pole into the main corner of the main unit, attach the forked rope with tensioner, and wrap the frame top cover around it to hold it.  
When doing this, be sure not to pass it through the panel cover hanging ring inside.

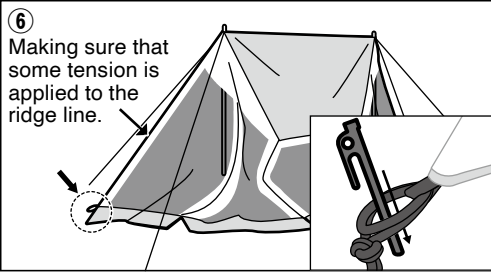


- 4 Erect a main pole and peg down the forked rope with tensioner.**  
\*Make sure to work with two or more people. One person holds the main pole while the other person pegs down the forked rope with tensioner. Refer to "Preparations Before Use" on page 16 for the locations of the pegs.



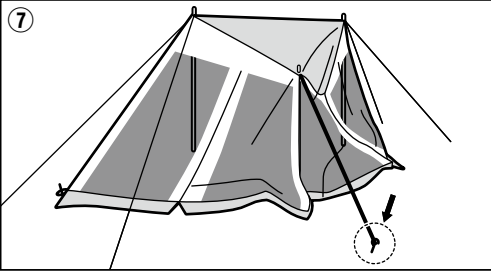
- 5 Attach a rope to the opposite main corner and peg it down.** Following the instructions in step ④, attach a rope to the opposite main corner and peg it down.

⑥ Making sure that some tension is applied to the ridge line.



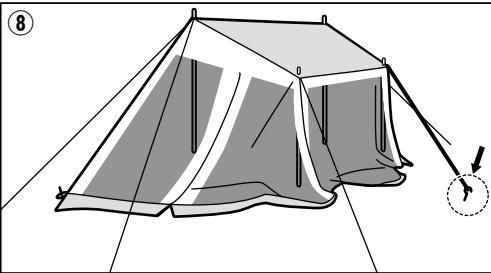
⑥ **Peg the bottom part of a main corner.**  
Peg the rubber loop at the bottom part of the underside of a main corner. Peg the bottom part of the opposite side.

⑦



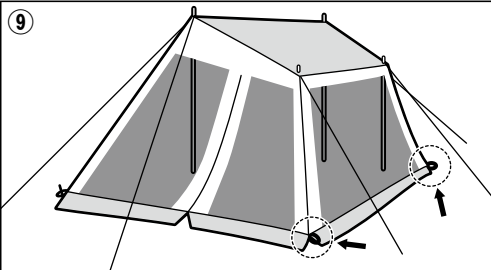
⑦ **Erect a sub-corner and peg it down.**  
\*Make sure to work with two or more people. Likewise step ③, apply a sub-pole and a rope with tensioner to the sub-corner. One person holds the sub-pole while the other person pegs down the forked rope with tensioner. Refer to "Preparations Before Use" on page 16 for the locations of the pegs.

⑧



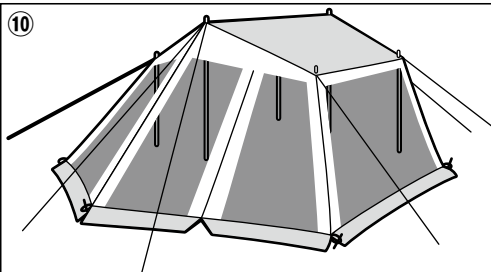
⑧ **Erect the other sub-corner.**  
Set up the other sub-corner by following the instructions in step ⑦.

⑨

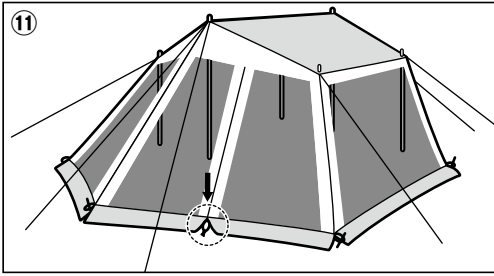


⑨ **Peg the bottom part of a sub-corner.**  
Peg the rubber loop at the bottom part of the underside of a sub-corner. Peg the bottom part of the opposite side.

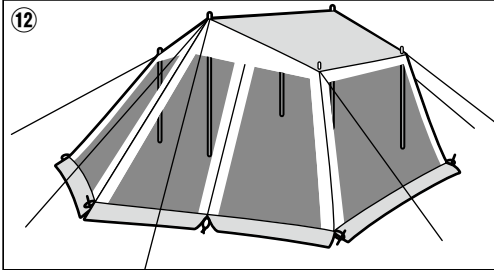
⑩



⑩ **Erect the opposite sub-corner.**  
Erect the sub-corner on the opposite side by following the instructions in steps ⑦ and ⑧ and peg it down as per step ⑨.



- 11 Peg down the rubber loops under the zipper of the front panel A. (2 locations)**  
 They are hidden under the mud flap. Flip it up to peg down the rubber loops.  
 \*Use caution to prevent damage to the skirt when using a hammer on the pegs.



- 12 After all parts are pegged down, check for any slack in the ropes and complete the setup.**

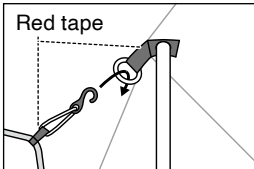
\*Do not excessively pull the ropes. If any rope is pulled too strongly, a large wrinkle will form in that direction. Loosen the rope in the direction where a wrinkle is present to adjust the tension balance of the entire setup.

\*Using the main unit with a slack or wrinkle can result in falling when exposed to strong winds or rainwater pooling on the tarp, or creating other very dangerous conditions.

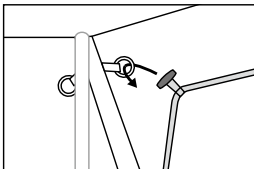
### Attaching the Panel Cover

The main unit panel and the panel cover have the same shape. Place them inside the main unit, match the edges, and fix the corresponding parts. This can be easily done by connecting from top to bottom.

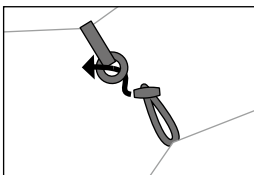
The side with the item name tag sewn is the inside of the panel cover.



- Hook the main corner parts to the red tape O-rings on the inside.



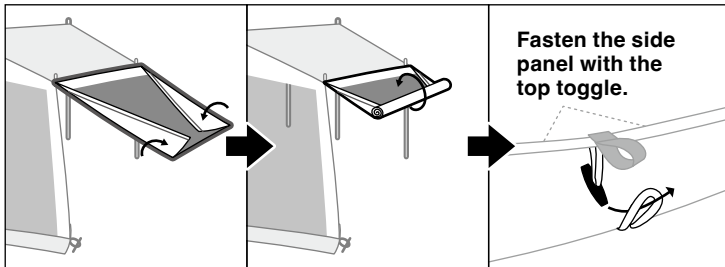
- Attach the toggles of the sub-corner parts to the resin rings on the main unit.



- Attach the other toggles to the resin rings.  
 Attach the rubber loops to the pegs that are holding the main unit down.

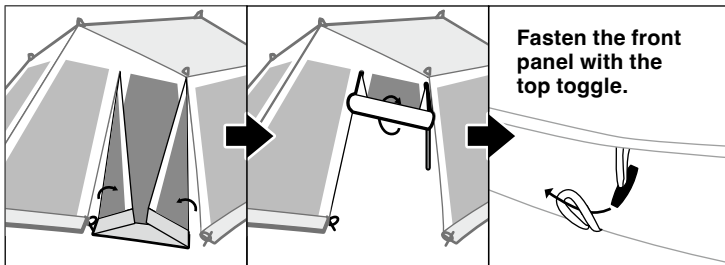
## Making the Entrance/Exit

Remove the rubber loops from the bottom part of the panel to roll it up before starting this task.



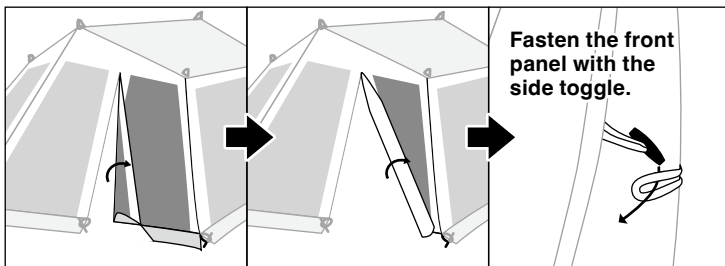
### Folding the Side Panel (Outward)

Fold inside the bottom part of the side panel to roll up it neatly. The panel can also be rolled up inward.



### Folding the Front Panel A (Outward)

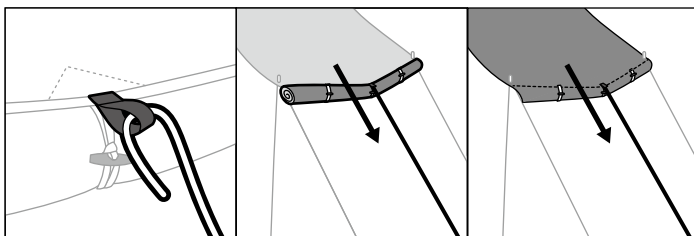
Fold inside the bottom part of the front panel A to roll up it neatly. The panel can also be rolled up inward.



### Folding the Front Panel A (Outward)

Fold inside the bottom part of the front panel A to roll up it neatly. The panel can also be rolled up inward.

## Other Uses

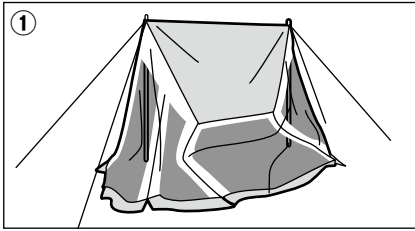


**Rainwater Pooling Prevention**  
Pass the rope through the loop at the center top part of the side panel. Peg down that rope to lower the roof, which can reduce rainwater pooling on the main unit. Rolling up the side panel inward can help the rainwater flow down smoothly.

(Rolling outward)

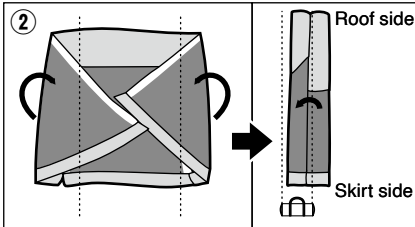
(Rolling inward)

## Disassembly Procedure (Make sure to disassemble with two or more people)



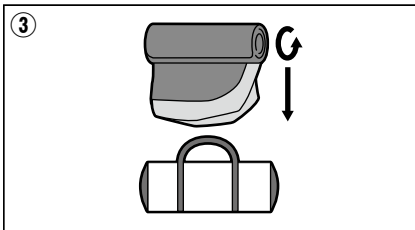
- ① As a basic rule, to take the setup apart, perform the setup procedure in reverse order.

\*Remove all items from the main unit, including the panel covers and LED lanterns, making sure that there is nothing left inside before taking the setup apart.



- ② The main unit can be neatly put away by folding it to match the size of the carrying bag.

\*Storing this product while it is still wet can result in mold growth and/or deterioration of the material. See “Maintenance & Storage” on page 22 for instructions on proper storage.



- ③ You can fold the main unit smoothly by folding it from the roof side while pushing out air.

## Precautions for Disassembly and Storing

- Dry well before storing the product.
- When there is strong wind, take down the tarp after the wind subsides.
- If you are using this product with another tent or tarp, always remove it from this product before taking it down.
- Start packing up after confirming that there is nothing left inside the tarp and that all accessories are removed and all fasteners are closed.
- Pull out all pegs and clean them. Store them in the peg case with the heads facing down. Store all frames in the frame case. Storing the pegs exposed in the carrying bag may damage the fabric of this product and/or the carrying bag.

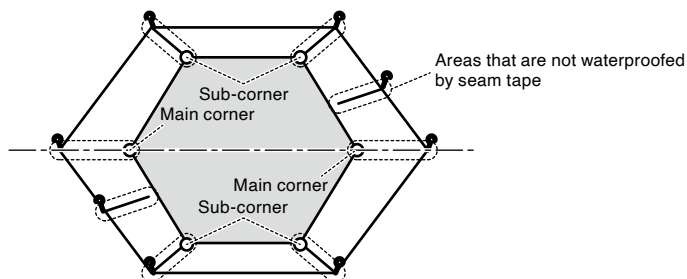
## Condensation

A collection of water droplets suspended in the air turn into mist and form condensation in rapidly falling temperatures. Particularly inside limited space, such as a tent or a shelter, moisture is released from people by breathing and perspiring, which turns into vapor in the air. The concentration of water vapor is higher in smaller spaces than in an ordinary room and frequently results in more condensation. It is impossible to avoid condensation completely, even with the use of high-quality permeable waterproof materials. To reduce condensation, it is recommended to constantly ventilate the tent.

## Water-Repelling and Waterproofing

- The materials used in this product are treated with a high-performance water-repellent finish. However, water-repelling performance (water-repelling method and durability) may vary slightly due to the characteristics of each material. Water-repelling performance will decrease after repeated use. If performance decreases, use a water-repellent spray, which is available at most retailers. When using the spray, be sure to follow the product instructions.
- This product makes use of materials with high waterproof performance. However, if the materials make contact with pools of water on the ground for long periods, water may soak into the material.

- Agricultural chemicals and other substances may cause the PU coating to break down, which can significantly reduce the product's ability to withstand water pressure. If this occurs, there is no guarantee that the product will function as intended.
- The logo mark may peel due to the effects of the water repellent.
- A waterproofing treatment using seam tape has been applied to the sewn parts of the roof of this product. However, seam tape cannot be applied to walls and zippers of the main unit due to manufacturing or structural reasons. Though capable during periods of normal rain, long spells of heavy or driving rain, or prolonged contact with water pools on the ground, may result in water soaking through the stitching. Applying a commercially-available seam sealer is recommended in such situations. Apply seam sealer thinly along the seams from both sides of the product and allow it to dry well. Seam sealer will cure with time. Reapply when it comes off. If rainwater soaks through other areas, seal those areas as necessary.



### Effect of Ultraviolet Rays

- A UV protection treatment has been applied to the material of the main body.
- \*The UV protection treatment will not completely shield occupants from ultraviolet rays or completely stop the deterioration of the material.
- If this product is left in the sun for long periods, the material may fade in color or deteriorate and lose strength. Do not use this product as a permanent setup.
- The material may deteriorate with exposure to ultraviolet rays. Deterioration may reduce the durability of this product beyond repair by Snow Peak.

### Maintenance & Storage

- Before using a product that has been in storage for a long time, check each part for abnormalities. If there are abnormalities, take the product to the retailer or contact Snow Peak Customer Service for inspection or repair.
- A combination of polyester materials is used in this product. In designing this product, we took the material characteristics into consideration and adopted processing and color patterns that will result in less color migration. However, slight color migration may occur depending on storage conditions. Please note that beforehand. Do not store the product while it is wet.
- Storing the product while it is still wet can result in issues such as mold buildup, bad odors, color migration, and material deterioration. After using the product, dry it sufficiently in a well-ventilated and shaded area and clean the surface with a soft brush before storing.
- Store the product in a well-ventilated area outside of direct sunlight, and away from heat and moisture.
- Using the zipper when it is covered with substances such as mud, sand, or dust may cause wear or damage. Clean the zipper with a brush before storage. Apply a small amount of silicone lubricant to the zipper regularly to allow for smooth movement. Applying too much lubricant can stain the material.
- Slight damage to material can be mended with repair tape, which is available at most retailers. When mending material, be sure to read the repair tape instructions carefully.
- The material may deteriorate over a wide area depending on use. Products with reduced durability may not be repairable.
- Seam tape has been pressure bonded at a temperature set to not damage the PU coating. However, it may begin to peel with continued use. If peeling occurs, use an iron set to low temperature to pressure bond the peeling section. Ensure that only the peeling section is ironed, when doing so. Applying too much heat could cause discoloration or accelerate deterioration of the material. Do not peel the seam tape off by force. If the PU coating is also pulled off, it may become irreparable.
- Do not allow sap to stick to the product, as sap cannot be completely cleaned off. Avoid placing the product under trees that may drip sap. Using solvent or other substances in an attempt to remove sap will damage the material and coating.
- If a frame is bent during use, attach a splint to the frame and secure it with plastic tape, or pack up camp.
- Carefully maintain and inspect the product as instructed above in preparation for the next camping use.

## Warranty

Snow Peak has taken all possible measures to ensure every product is durable and functions correctly. If you find any product defects, please contact the retailer where you purchased the product or Snow Peak Customer Service. If there are apparent defects in the product's manufacturing, the defective product will be repaired or exchanged free of charge. In other cases, Snow Peak will repair the product for an appropriate fee. The decision to repair or replace the product will be at our discretion. Snow Peak will not repair the product for any damage that occurred due to the following

1. Material deterioration caused by age
2. Damage caused by modifications or rough handling
3. Damage caused by inappropriate use not mentioned in the instruction manual
4. Damage caused by unexpected accidents
5. Any damage other than defects in the manufacturing process
6. Damage caused by dust or rust
7. Damage and defects caused by dismantling the product
8. Damage and defects caused by dropping, jolting or other shocks
9. Deterioration or failure of parts due to friction
10. Damage caused by the use of the product in combination with another manufacturer's products

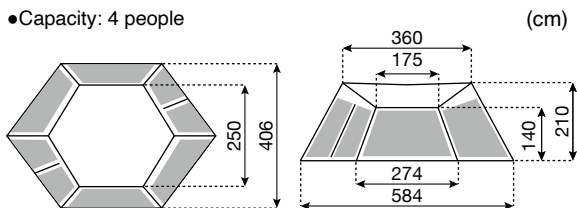
## Repair

- If professional repairs are required, please contact the retailer where you purchased the product or Snow Peak Customer Service.
- When you request repairs, please make sure that the product is dry and clean.
- Please attach a memo or a tag indicating the necessary repair and please write details of how and when the damage occurred.
- Transportation and repair costs are determined as follows
  1. Within warranty: The transportation cost (both ways) and repair cost will be covered by Snow Peak.
  2. Outside warranty: The transportation cost (both ways) and repair cost will be covered by the customer.

## Specifications

- contents: Tarp, Front Panel Cover A(x2), Front Panel Cover B(x2), Side Panel Cover(x2), Rope with a Rope Tensioner (2.5m/8.2'x4, 9m/29.5' forked end ropex2), Carry Bag, Panel Cover Case, Pole Case, Peg Case
- Materials: Roof / 150D Polyester Oxford, Shield pigment PU coating Waterproof rating: 3,000 mm minimum, Water-repellent finish, UV protection treatment, Wall, Skirt, Panel Cover / 68D Polyester Taffeta PU coating Waterproof rating: 1,000 mm minimum
- Carry Bag Size: 78x23x27(h)cm / 30.7"x9.0"x10.6"(h)
- Weight: 6.6kg(14.6 lbs)

- Capacity: 4 people



### Snow Peak USA, Inc.

404 NW 23rd Avenue, Portland, Oregon 97210, USA  
Tel. +1 (503) 461-0781 / Instagram. @snowpeakusa  
Email. info@snowpeak.com / www.snowpeak.com

### Snow Peak, Inc.

456, Nakanohara, Sanjo-Shi, Niigata 955-0147 Japan  
Tel. +81 256-46-5858 / Fax. +81 256-46-5860  
www.snowpeak.co.jp

MADE IN CHINA